

小委員会の調査報告書

教科名	社会科	委員長名 細谷 隆志
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月6日(木)に、オンラインで開催し、社会科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月6日(木)から7月10日(水)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月11日(木)に、稚内総合文化センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、</p> <p>〈地理〉東書、教出、帝国、日文の4者である。</p> <p>〈歴史〉東書、教出、帝国、山川、自由社、日文、令書の7者である。</p> <p>〈公民〉東書、教出、帝国、日文、自由社の5者である。</p> <p>〈地図〉東書、帝国の2者である。</p>	
調査研究に当たつての配慮事項	<p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(2) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(3) 「その他」について</p> <p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各学科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の發揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>(3) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>2 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>3 「その他」について</p> <p>上記1～2に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少數意見その他	特記事項なし	

様式 2

教科名	社会					
取扱内容構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新しい社会 地理	002-72	教育出版	中学社会 地理 地域にまなぶ	017-72
○ 地理的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「世界の地域構成」において、世界各国の人口、面積、国境などから地域構成を大観したり、信仰する宗教との関係や国旗の由来から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動 ・「日本の地域構成」において、地球儀や地図を活用して、日本と世界との時差や都道府県の名称、位置を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動 ・「世界各地の人々の生活と環境」において、6つの事例地域と東京の雨温図の違いに着目して人々の生活の様子を考察したり、異なる自然環境や宗教とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動 ・「世界の諸地域」において、世界の各州の自然環境や歴史、産業から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、アジア州では、「経済発展は、地域にどのような影響をあたえているか」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動 ・「地域調査の手法」において、兵庫県神戸市を例に、自然環境や人口、産業、交通等、適切な主題を設けて追究したり、野外観察や聞き取り調査、文献調査を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動 ・「日本の地域的特色と地域区分」において、自然環境や人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の特色をとらえたり、地震や津波発生の仕組み、防災・減災の取組を理解したりする活動 ・「日本の諸地域」において、自然環境や人口、産業、交通・通信、生活・文化から7つの地方の地域的特色をとらえたり、「近畿地方の都市と農村は、どのように変化してきたか」という主題を設けて地域の課題を理解したりする活動 ・「地域の在り方」において、広島県広島市を例に、地域の特色や課題を調べ、課題の解決策を構想、議論、提案したり、身近な地域の将来像について話し合ったりする活動	○ 地理的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「世界の地域構成」において、世界各国の面積や人口などから地域構成を大観したり、国旗や国名に織り込まれている文化や歴史から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動 ・「日本の地域構成」において、地球儀や地図を活用して、日本と世界各地の位置関係や都道府県の名称、位置を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動 ・「世界各地の人々の生活と環境」において、人々の衣服・食事・住まいや言語・宗教に着目して人々の生活の様子を考察したり、世界各地の自然・社会条件と労働とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動 ・「世界の諸地域」において、世界の各州の自然環境や他地域との結びつきから州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、ヨーロッパ州では、「なぜ、国々の結びつきが強まったのか」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動 ・「地域調査の手法」において、愛知県名古屋市を例に、歴史・文化、交通、商業等、適切な主題を設けて追究したり、観察や聞き取り調査を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動 ・「日本の地域的特色と地域区分」において、自然環境や人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の特色をとらえたり、地形、自然災害と防災、開発と環境保全の取組を理解したりする活動 ・「日本の諸地域」において、自然環境や人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信などから7つの地方の地域的特色をとらえたり、「九州地方における自然環境とその保全」という主題を設けて地域の課題を理解したりする活動 ・「地域の在り方」において、熊本県水俣市を例に、地域の特色や課題の背景、現状を調べ、調査結果を発表、共有したり、望ましい地域の在り方について話し合ったりする活動					

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、学習の導入部に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」を設けたり、小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を配置し、グループで対話したりするなどの学習活動が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、授業の導入の場面で、興味・関心が高まるような写真・図版を提示したり、本時の学習内容を確認し、自分の言葉で表現する「確認」「表現」のコーナーを配置して、他者と交流したりするなどの学習活動が取り上げられている。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、各単元の導入部において、小学校社会科で学習した内容を用語や写真で振り返るページを設けるとともに、写真や雨温図などの資料の読み取りや、地域の調査や分析の手法を活用する場面を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、卷頭の「地理におけるアプローチ」において、小学校で学習した地図のきまりや地図帳の使い方などを振り返る活動を位置づけるとともに、「地域の在り方」では、発表会に地域の方々を招いて意見を提案しようとするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は5ページ、「北方領土に関する内容」は9ページ取り上げており、総ページ数は294ページと3%減となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は11ページ、「北方領土に関する内容」は14ページ取り上げており、総ページ数は310ページと1%増となっている。

○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。	○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。
その他の	

様式2

教科名		社会				
取扱内容、内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	帝国書院	第1・2学年地理的分野	046-72	日本文教出版	第1・2学年地理的分野	116-72
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地理的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の地域構成」において、世界各国の面積や人口、国境などから地域構成を大観したり、世界の国々や都市の位置から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動 ・「日本の地域構成」において、地球儀や地図を活用して、日本と世界各地との時差や都道府県の名称、位置を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動 ・「世界各地の人々の生活と環境」において、世界各地の衣食住に着目して人々の生活の様子を考察したり、自然環境や宗教とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動 ・「世界の諸地域」において、世界の各州の自然環境や歴史・文化、産業から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、南アメリカ州では、「農地や鉱山の開発による地域への影響」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動 ・「地域調査の手法」において、東京都練馬区を例に、自然環境や人口、都市・村落、産業等、適切な主題を設けて追究したり、野外観察や聞き取り調査、文献調査を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動 ・「日本の地域的特色と地域区分」において、自然環境や人口、産業、交通、通信などの特徴をとらえたり、防災・減災のために行われている取組を理解したりする活動 ・「日本の諸地域」において、自然環境、生活・文化、産業などから7つの地方の地域的特色をとらえたり、「中部地方の産業は、自然環境や交通網の整備を背景に、どのように変化してきたか」という主題を設けて地域の課題を理解したりす 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地理的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の地域構成」において、世界各国の面積や人口、国境などから地域構成を大観したり、国名や国旗の意味から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動 ・「日本の地域構成」において、地球儀や地図を活用して、日本と世界各地との時差や都道府県の名称、位置を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動 ・「世界各地の人々の生活と環境」において、人々の生活とその場所の地形や気候、社会の様子に着目して人々の生活の様子を考察したり、自然環境や宗教とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動 ・「世界の諸地域」において、世界の各州の自然環境や産業から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、アフリカ州では、「資源などにたよる経済をどのように克服しようとしているか」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動 ・「地域調査の手法」において、京都府京都市を例に、自然環境、人口や都市・村落、産業、交通・通信等、適切な主題を設けて追究したり、野外観察や聞き取り調査、文献調査、統計調査を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動 ・「日本の地域的特色と地域区分」において、自然環境や人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の特色をとらえたり、防災・減災のための取組を理解したりする活動 				

	<p>る活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の在り方」において、兵庫県神戸市を例に、収集した資料や情報を基に地域の魅力と課題を分析し、要因を考察したり、構想した解決策について話し合ったりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元のはじめに、大判な写真から地域を概観する「写真で眺める」を設定したり、単元のまとめに「学習を振り返ろう」を配置し、思考ツールを活用して他者と対話したりするなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 内容の構成・排列については、脚注欄に、小学校で学習した内容を確認できるように関連用語を提示するとともに、社会に対し生徒自身がどのように参画していくかを考える「未来に向けて」を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本の諸地域」において、自然環境、交通・通信、歴史的背景などから7つの地方の地域的特色をとらえたり、「関東地方の人口分布にはどのような特色があり、何が課題になっているか」という主題を設けて地域の課題を理解したりする活動 ・「地域の在り方」において、宮崎県宮崎市を例に、地域の魅力を高めるために、課題の解決策を考察し、情報を集めて構想したり、よりよい地域の将来像について話し合ったりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、学習したことを生かして、生徒が自分で考えたり、対話したりするための具体的な問い合わせや活動を提示する「議論してみよう」を設けたり、「学び合い」マークを配置し、グループで話し合ったりするなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 内容の構成・排列については、「学習のはじめに」や本文、脚注の「連携コーナー」に、小学校社会科の学習内容を提示するとともに、地理的分野の学習に必要な地理的技能を習得する「スキルUP」を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然を生かした観光産業や、自然と共に生きるアイヌ民族の生活や文化を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 章・節・各本文において、学習する内容を示した「章・節の問い合わせ」「毎時の学習課題」や、末尾に「学習を振り返ろう」「確認しよう」「説明しよう」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるようないくつかの工夫がなされている。 ○ 教科書を活用した学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然環境を生かした観光や、アイヌの人々の生活や文化、アイヌ語に由来する主な地名を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 導入ページに、単元を貫く問い合わせを設定する「学習のはじめに」「節の問い合わせを立てよう」や、各単元末に「まとめとふり返り」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるようないくつかの工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。

その 他	<input type="radio"/> 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。	<input type="radio"/> 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。
---------	---	---

様式2

教科名		社会				
取扱内容・内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新編 新しい社会 歴史	002-72	教育出版	中学社会 歴史 未来をひらく	017-72
・「私たちと歴史」において、小学校で学習した歴史上の人物や文化財、出来事に着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や世紀、元号、時代区分を示した年表から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 ・「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、福岡や福井の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、テーマや問い合わせ設定した調査・考察から地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 ・「古代までの日本」において、奈良時代の律令国家の成立に着目して、貴族と庶民の生活に相違が出た理由を考察したり、単元のまとめでは「古代の日本ではどのように国家が形成されたか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「中世の日本」において、鎌倉時代の武士の政権の特色に着目して、貴族の邸宅と武士の館を比較し違いを考察したり、単元のまとめでは「武士の支配が広がり社会はどのように変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近世の日本」において、江戸幕府の支配の仕組みに着目して、地図で大名の配置を読み取り、その理由を考察したり、単元のまとめでは「近世の日本では社会にどのような変化が見られたか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近代の日本と世界」において、明治政府の諸改革の目的に着目して、アイヌの人々と琉球の人々への対応の共通点を考察したり、単元のまとめでは「近代化で日本はどのように変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「現代の日本と世界」において、戦後の政治の展開と国民生活の変化に着目して、日本復興を象徴する出来事を考察したり、単元のまとめでは「戦後の日本は何をきっかけに成長したのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、近世の社会の内様子の学	・「私たちと歴史」において、小学校で学習した人物や文化財、できごとなどに着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や世紀、元号、時代区分を示した年表から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 ・「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、鎌倉や名古屋の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、調査方法や発表方法を示した地域調査の手引きから地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 ・「古代までの日本」において、奈良時代の律令国家の成立に着目して、律令制のもとでの暮らしを考察したり、単元のまとめでは「国はどのように生まれたのだろうか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「中世の日本」において、室町時代の文化の変化に着目して、社会の変化との結び付きを考察したり、単元のまとめでは「武士と民衆の成長によって、社会はどのように変化したのだろうか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近世の日本」において、江戸時代の国際関係に着目して、鎖国のもとでの世界との結び付きを考察したり、単元のまとめでは「近世の日本はどのような政治のしくみをつくったか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近代の日本と世界」において、明治政府の政策に着目して、アイヌ民族や琉球の人たちへの影響を考察したり、単元のまとめでは「近代の日本では政治・社会・文化はどのように変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「現代の日本と世界」において、国際社会での我が国の役割に着目して、平和な世界を築く取組を考察したり、単元のまとめでは「戦後、日本は世界とどう関わり、社会をどう変化させたか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、中世の日本と世界の学					

	<p>習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、屏風絵等の複数の資料を比較し、時代の変化について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、「歴史へのとびら」において、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は3ページ、「北方領土に関する内容」は1ページ取り上げており、総ページ数は287ページになっている。 	<p>習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、絵巻物を中心に複数の資料を比較し、人々の生活の様子について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、「歴史のとらえ方・調べ方」において、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は5ページ、「北方領土に関する内容」は2ページ取り上げており、総ページ数は298ページとなっている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 江戸時代の最上徳内、近藤重蔵、間宮林蔵らの北方探検の地図を掲載して、その行程を紹介したり（全学年）、「アイヌ文化とその継承」として、儀式や生活の様子などの資料を掲載して、アイヌ文化の成立と展開、アイヌ文化継承の動きを説明したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 江戸時代に函館に来航したペリー艦隊の航路や函館にある来航記念碑の資料を掲載して、函館寄港の際のエピソードを紹介したり（全学年）、アイヌの人たちの言葉や文化について、神話の資料を掲載して、現在までアイヌ文化を伝えてきた人々の努力を説明したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「確認」で一単位時間の学習内容を振り返って整理する活動（全学年）や、「表現」で学習内容を図に表したり、自分の言葉で説明したりする活動（全学年）を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるようない工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式2

教科名		社会				
取扱内容・内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	山川出版社	中学歴史 日本と世界 改訂版	081-72	日本文教出版	歴史的分野	116-72
・「私たちと歴史」において、小学校で学習した歴史を大きく変えた人物に着目して、時代区分との関わりについて考察したり、考古学や政治、社会、年号による時代区分についてのまとめや年表から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 ・「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、平泉や金沢の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、調査方法やレポートの作成方法を示した資料から地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 ・「古代までの日本」において、平安時代の東アジアとの交流に着目して、文化の国風化を考察したり、単元のまとめでは「平安時代になると、社会はどのように変化したのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「中世の日本」において、室町時代の武家政治の展開に着目して、幕府の仕組みや守護の役割の変化を考察したり、単元のまとめでは「宗教の果たした役割を考えてみよう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近世の日本」において、江戸時代の対外関係に着目して、経済的な発展や文化の形成を考察したり、単元のまとめでは「社会や経済の変化に対して、幕府はどのように対応したのだろう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近代の日本と世界」において、明治政府の外交の展開に着目して、国際関係の変化を考察したり、単元のまとめでは「明治政府はどのような近代国家をつくろうとしていたのだろう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「現代の日本と世界」において、日本国憲法と日本の民主化に着目して、国際関係の変化と日本の外交を考察したり、単元のまとめでは「冷戦下の世界で起こった戦争の特徴は何だろう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、日露戦争と東アジアの学習において学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、風刺画や地図などの様々な資料を基に日露戦争が与えた影響について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が	・「私たちと歴史」において、小学校で学習した人物や文化財、ことがらに着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や世紀、年号、時代区分を示した年表から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 ・「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、奈良や姫路の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、テーマや課題を設定した調査・考察から地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 ・「古代までの日本」において、奈良時代の律令国家の成立に着目して、政治や文化の特色を考察したり、単元のまとめでは「日本という国はどのように生まれ、発達していったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「中世の日本」において、室町時代の商工業の発展に着目して、民衆の成長による社会の変化を考察したり、単元のまとめでは「たえず戦乱がくり返される時代となったのはなぜか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近世の日本」において、江戸幕府の政策や社会の変化に着目して、政治改革が成功しなかった理由を考察したり、単元のまとめでは「戦乱のない安定した時代は、どのように続いたか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近代の日本と世界」において、江戸時代の幕藩体制とのちがいに着目して、明治政府の政策の目的を考察したり、単元のまとめでは「近代化の特色は、どのような点にあらわれているか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「現代の日本と世界」において、経済大国日本と外国の関係に着目して、世界に与えた影響を考察したり、単元のまとめでは「戦後日本は平和で民主的な社会、豊かな暮らしをどう追求したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、承久の乱の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、地図や年表などの複数の資料を基に、古					

	<p>取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、「歴史との対話」において、歴史の学び方について・学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は2ページ、「北方領土に関する内容」は2ページ取り上げており、総ページ数は288ページとなっている。 	<p>代から中世への時代の変化について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、「私たちと歴史」において、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は2ページ、「北方領土に関する内容」は1ページ取り上げており、総ページ数は307ページとなっている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明治時代の札幌の地図やクラークの資料を掲載し、開拓の歴史などから札幌について考える課題を位置付けたり（全学年）、「アイヌ民族の歴史と文化について、アイヌ民族の首長やイオマンテの様子を描いた絵を掲載して、特徴を示したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「ステップアップ」で一単位時間の学習内容を踏まえた発展的な学習活動（全学年）や、「歴史を考えよう」で学んだことを基に話し合い、考察する活動（全学年）を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、カラーユニバーサルデザインを取り入れたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北方領土に関する条約や国境の変化の地図、写真などの資料を掲載して、第二次世界大戦後の日本の取組を説明したり（全学年）、アイヌ文化について、儀式や神話、国立アイヌ民族博物館などの資料を掲載して、アイヌ文化の伝承について説明したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「確認」で一単位時間の学習の理解を確認する活動（全学年）や「学び合い」で話し合いなどの対話的な活動（全学年）を掲載するなど主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と学び方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式2

教科名		社会				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	自由社	新しい歴史教科書	225-72	令和書籍	国史 教科書 第7版	236-73
取扱内容・内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> 「私たちと歴史」において、小学校の歴史学習で学んだ人物に着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や元号、世紀、時代区分などの資料から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、奈良と京都の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、調査や考察したことから地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 「古代までの日本」において、大和朝廷による国内の統一に着目して、古墳の広まりから勢力の広がりを考察したり、単元のまとめでは「古代とはどんな時代だったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「中世の日本」において、鎌倉時代の武士の政権の特徴に着目して、将軍と武士の主従関係を考察したり、単元のまとめでは「中世とはどんな時代だったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「近世の日本」において、江戸幕府の諸政策の目的に着目して、江戸時代の社会の安定を考察したり、単元のまとめでは「近世とはどんな時代だったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「近代の日本と世界」において、近代産業の発展と国民生活の変化に着目して、日本の産業革命の進行を考察したり、単元のまとめでは「近代前半（幕末・明治）とはどんな時代だったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「現代の日本と世界」において、高度経済成長と日本の発展に着目して、社会や外交への影響を考察したり、単元のまとめでは「現代とはどんな時代だったのか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、二つの世界大戦と日本の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、二つの世界大戦の共通点と違いについて話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 内容の構成・排列については、「歴史のとらえ方」において、歴史の学び方について学習した後 	<ul style="list-style-type: none"> 「私たちと歴史」において、小学校で学習した人物と文化に着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や元号、世紀、時代区分などの説明から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、堺の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、調査や発表の方法を示した資料から地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 「古代までの日本」において、古墳時代の日本列島における国家形成に着目して、同じ形の前方後円墳が点在する意味を考察したり、単元のまとめでは「古代の時代ごとの特色をとらえよう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「中世の日本」において、南北朝の争乱と室町幕府に着目して、足利尊氏が建武政権から離反した理由を考察したり、単元のまとめでは「鎌倉時代に登場した新しい仏教を分類しよう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「近世の日本」において、江戸幕府の支配の仕組みに着目して、江戸幕府が200年以上も続いた理由を考察したり、単元のまとめでは「世界の植民地競争に巻き込まれた激動の時代を調べよう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「近代の日本と世界」において、日清・日露戦争に着目して、諸国に与えた影響を考察したり、単元のまとめでは「明治維新による近代化と弊害について調べよう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 「現代の日本と世界」において、日本の経済の発展に着目して、戦後の復興を果たすための国民の努力を考察したり、単元のまとめでは「歴史について議論し協力して結論を導こう」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、明治維新の学内習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、明治維新による近代化のさまざまな側面について話し合い、考えを広げたり深めたり 				

	<p>に、時代区分毎に時代の特徴や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は1ページ、「北方領土に関する内容」は1ページ取り上げており、総ページ数は300ページとなっている。</p>	<p>するなどの学習活動が取り上げられている。</p> <p>○内容の構成・排列については、「国史を学ぶにあたって」において、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は2ページ、「北方領土に関する内容」は5ページ、「稚内・樺太に関する内容」は3ページ取り上げており、総ページ数は463ページになっている。</p>
使用上の配慮等	<p>○江戸幕府から蝦夷地（北海道）の測量を命じられた伊能忠敬の地図と現在の日本地図を比較して紹介したり（全学年）、アイヌの人々の文化や生活について、イオマンテなどの祭りや音楽、サケ、コンブ、毛皮などの交易の様子を説明したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○本文の記述を深め、歴史の見方のヒントを与える読み物（全学年）や、「チャレンジ」で単元を学習したあと挑戦したいワンポイントの課題を掲載する（全学年）など、主体的に学習に取り組むことができるようない工夫がなされている。</p> <p>○教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、レイアウトの統一に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した活動として、ＩＣＴの活用例を掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>	<p>○江戸時代における欧米諸国の接近の学習において、ロシアのラクスマンによる根室への来航について説明したり（全学年）、「鎖国下の対外窓口」の中で、儀式の様子を伝える資料を掲載して、アイヌの人々と和人との交易について紹介したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「歴史カードを作ってみよう」で小学校で学んだ人物について調べる活動（全学年）や、「グループで歴史を調べよう」でテーマを決めて調べる活動（全学年）を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるようない工夫がなされている。</p> <p>○教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、カラー印刷の「巻末口絵」や「日本美術図鑑」を掲載したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>	

様式2

教科名		社会				
取扱内容・内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	帝国書院	社会科中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	046-72			
<p>○ 歴史的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと歴史」において、小学校で学習した歴史上の人物に着目して、時代区分との関わりについて考察したり、西暦や世紀、元号、時代区分を示した年表から年代の表し方の意味や意義を理解したりする活動 ・「身近な地域の歴史」において、推移や比較などの視点に着目して、博多や横浜の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察したり、テーマや課題を設定した調査から地域の歴史についてまとめる方法を理解したりする活動 ・「古代までの日本」において、古墳時代の日本列島における国家形成に着目して、前方後円墳の役割を考察したり、単元のまとめでは「古代の社会にはどのような特色があったか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「中世の日本」において、鎌倉時代の武家政権の成立に着目して、貴族と比較して武士の暮らしの特徴を考察したり、単元のまとめでは「武士による政治で社会がどのように変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近世の日本」において、江戸時代の人々の考え方や幕府の方針に着目して、江戸時代の政治や社会の特色を考察したり、単元のまとめでは「全国を統一する政権の誕生で社会がどう変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「近代の日本と世界」において、明治維新と近代国家の形成に着目して、明治政府の国づくりの進め方を考察したり、単元のまとめでは「近代国家の建設を目指し社会はどう変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 ・「現代の日本と世界」において、日本の経済の発展に着目して、高度経済成長、東京オリンピックの意義を考察したり、単元のまとめでは「戦後の日本の社会はどのように変化したか」という主題を設けて時代の特色を理解したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、江戸時代の町人文化の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、イラスト等の複数の資料を基に江</p>						

	<p>戸の人々の暮らしについて話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、「歴史のとらえ方と調べ方」において、歴史の学び方について学習した後に、時代区分毎に時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「アイヌの人たちの歴史・文化等」は2ページ、「北方領土に関する内容」は1ページ取り上げている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 屯田兵による開拓や開拓使による札幌の建設、官営工場の設置などの北海道の開拓使を紹介したり（全学年）、「アイヌ民族の暮らし」として、儀式や生活の様子、言葉などの資料を掲載して、アイヌ民族の生活の様子や交易を説明したり（全学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「説明しよう」で説明する活動を通して学習を振り返る活動（全学年）や、「アクティブ歴史」で自分の意見をまとめたり、他者と意見を交換したりする活動（全学年）を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書を活用した学び方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載する（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	

様式2

教科名		社会				
取扱内容・内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新編 新しい社会 公民	002-92	教育出版	中学社会 公民とともに生きる	017-92
<p>■公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本で暮らす外国人の数の推移について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動の体育館利用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、ケーキの価格の決まり方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、日本の少子高齢化による日本の社会保障への影響について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、憲法改正の手続きについて、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、選挙システムや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の難民発生数について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「私たちのくらしと経済」</p>	<p>○公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、総人口と年齢別人口の割合（人口ピラミッド）について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、キャベツの月別の入荷量と平均価格について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障費の給付と負担のこれからについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、男女の平均賃金の推移について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、選挙のしくみや裁判員裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、ユニセフが支援する学校について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学</p>					

	<p>の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、経済活動の意義や市場経済について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 北海道に関わる内容については、主に以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ民族に関わる写真やウポポイについての説明が記載されるなど興味関心を高める工夫がされている。 ・地方自治の单元ではユニークな部署の例として札幌市の部署が取り上げられている。 ・北方領土問題の歴史的経緯が説明されている、写真や図を活用して興味関心を高める工夫がされている。 	<p>習への対応については、「安心して豊かに暮らせる社会」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、社会資本の整備や環境の保全について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「私たちの暮らしと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 北海道に関わる内容については、主に以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ民族に関わる写真やウポポイについての説明が記載されるなど興味関心を高める工夫がされている。 ・地方自治の单元では俱知安町の条例や法定外税、紋別市のふるさと納税が取り上げられている。 ・北方領土問題のでは写真や図を活用して興味関心を高める工夫がされている。 ・エネルギーに関しては、稚内市の風力発電が写真で紹介されている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、芽室町の議会改革・活性化について、人権にかかわる学習においては、旭川市のアイヌ語の地名表示板について掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 単元の学習課題を立てる「導入の活動」や単元の学習課題を解決する「まとめの活動」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、俱知安町のみんなで親しむ雪条例について、人権にかかわる学習においては、名寄市の「コロナいじめゼロ宣言」のポスターを掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 生徒の生活体験から単元の学習課題を捉える「ウォーミングアップ！公民」や章節の学習を振り返る「学習のまとめと表現」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動と

	便宜が図られている。	して、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。	○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式2

教科名		社会				
取扱内容・内容の構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	046-92	日本文教出版	中学社会 公民的分野	116-92
<p>○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、主な情報機器の保有状況について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、マンションの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、みかんの入荷量と価格について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、赤字路線バスの事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、婚姻平等の議論について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、スイスの直接民主制や少年議会について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界で頻発する異常気象について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の形成」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「経済活動と私たち」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、経済活動の意義や金融のしくみと</p>	<p>○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本の貿易と企業の海外進出について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱ンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、トマトの価格の決まり方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障制度の給付と負担のイメージについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、ハンセン病訴訟について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、裁判員裁判シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「国民主権と日本の政治」の学習において、学習課題を設定し、見通</p>					

	<p>働きについて調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の形成についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 北海道に関わる内容については、主に以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ民族に関わる写真や説明が記載されるなど興味関心を高める工夫がなされている。 ・地方自治の单元では旭川市の旭山動物園に関する条例が取り上げられている。 ・北方領土問題では図を活用して歴史的経緯を説明する箇所があり興味関心を高める工夫がなされている。 	<p>しをもたせるとともに、政党の役割や地方自治の基本的な考え方について調べ、国民の政治参加について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「私たちと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 北海道に関わる内容については、主に以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> ・ウポポイの写真が記載されている。 ・地方自治の单元では俱知安町の条例や夕張市の寄付を活用した取り組みが取り上げられれている。 ・北方領土問題では地図を活用して歴史的経緯を説明する箇所があり興味関心を高める工夫がなされている。
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会における文化にかかわる学習においては、北海道のアイヌ民族が受け継いできたアイヌ文化について、地方自治にかかわる学習においては、旭川市の旭山動物用園条例について掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ イラストを読み解き、单元の見通しをもつ「学習の前に」や单元の学習を振り返る「学習を振り返ろう」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 ○ 教科書を活用した学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の伝統文化にかかわる学習においては、白老町の国立アイヌ民族博物館について、地方自治にかかわる学習においては、夕張市の寄付を活用した取り組みについて掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 身近な事例から单元の学習課題を立てる「学習のはじめに」や单元の学習課題を解決する「まとめとふり返り」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式2

教科名		社会				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	自由社	新しい公民教科書	225-92			
○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「私たちと現代社会」において、日本の人口ピラミッドの変化について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、体育館使用問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、均衡価格の決定について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、主要国の国民負担率について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、新しい権利について、個人の尊重と法の支配などに着目して民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、政党の役割や裁判員制度について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の人口予測について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「国際社会に生きる日本」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国家間の相互の主権の尊重や国際機構の役割について調べ、国際社会に						

	<p>おける我が国の役割について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会の自画像、個人と社会生活」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を配列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 北海道に関する内容については、主に以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治の单元では北海道胆振東部地震について取り上げられている。 ・ 日本の伝統工芸品として、北海道に関する写真が掲載されている。 	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、北海道胆振東部地震を、日本の伝統工芸品にかかわる学習においては、日高地方の二風谷アットウシについて掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 発展的に学習して理解を深める「もっと知りたい」や各章の学習を強化したり深めたりする「学習のまとめと発展」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、重要語句にゴシック体を使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、インターネットでの検索方法を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	

様式2

教科名		社会				
取扱内容・構成・排列	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新編 新しい社会地図	002-72	教育出版	中学校社会科地図	046-72
<p>○ 社会科の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、海洋や極地に着目した地図から地球全体の姿を比較したり、地形や気候を調べたりする活動 ・「世界州別図」において、学習テーマに沿って、地域や経年変化を比較したり、国名や主要な都市名、自然地名を調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界の地形や気候、人々の生活や文化、産業などを調べたり、複数の資料から特色を読み取ったりする活動 ・「日本全図」において、各地の祭りや伝統工芸品などを調べたり、領土をめぐる問題を抱えている島々を地図や写真で示し、日本の領域を読み取ったりする活動 ・「日本地域別詳細図」において、縮尺を100万分の1に統一した地図から、距離感や地形を比較したり、様々なスケールで日本の土地利用を読み取ったりする活動 ・「日本の資料図」において、地形、降水量、人口分布、土地利用などの主題図から基本的な情報を読み取ったり、日本で起こりやすい災害を調べたりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて捉えたり、考えを広げたりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、三分野の学習に活用できる主題図において、現代の諸課題に関連する資料を掲載したり、歴史に関連する場所を示す「歴史の舞台」を充実するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p>	<p>○ 社会科の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界全図」において、日本中心の地図とヨーロッパ中心の地図を比較したり、地域の時差を調べたりする活動 ・「世界州別図」において、同じ縮尺の図から地域の特色を比較したり、世界各地の環境問題の取組を調べたりする活動 ・「世界の資料図」において、世界各州の自然環境や生活・文化、歴史、産業などを調べたり、世界と日本とのつながりを読み取ったりする活動 ・「日本全図」において、各地の伝統工芸品や世界文化遺産を調べたり、北方領土、竹島、尖閣諸島についての資料から日本固有の領土を読み取ったりする活動 ・「日本地域別詳細図」において、地域の変化の様子を捉えられるよう、昔と今の地域の様子を比較したり、50万分の1図において、土地利用を読み取ったりする活動 ・「日本の資料図」において、自然、降水量、人口分布、産業、工業・交通の5図から分布の特徴を読み取ったり、自然災害や防災の取組を調べたりする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「地図で発見！」のコーナーを設け、地理的な見方・考え方を働かせる問いを追究したり、考えを説明したりするなどの学習活動が取り上げられている。</p> <p>○ 内容の構成・排列については、歴史的分野及び公民的分野の学習と関係が深いページにおいて、「歴史アイコン」「公民アイコン」を示し、他分野の学習に活用するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p>					

使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「江戸・東京の鳥瞰図」など、歴史や地形を視覚的にとらえることができる見開き全体を使った資料を掲載したり、調べ学習や修学旅行で活用できる地図を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。(全学年) ○ SDGs をテーマにしたページに関連資料を掲載したり、地図の活用法や学習を深める問い合わせを提示した「Bee's eye (ビーズアイ)」のコーナーを設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。(全学年) ○ 全ての生徒にとって、視認性の高いユニバーサルフォントを使用したり、グラフや地図などでは、見分けやすい色を使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。(全学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の各州に、自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図を掲載したり、修学旅行や平和学習に活用できるイラストの入った地図を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。(全学年) ○ 地図帳の見方・使い方を解説した「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」を掲載したり、SDGsについて考察できる「SDGs アイコン」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。(全学年) ○ 全ての生徒にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり、カラーユニバーサルデザインに対応した色彩表現にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。(全学年)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。